

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
基本方針 1 子育てを楽しめる地域づくり							
1 保護者支援の場・コミュニティづくり							
子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	H28	・もぐもぐサロン(ひろば事業)の新設		健康課と連携し、生後5～6ヶ月の乳児とその保護者を対象に月1回開催		A	子育て支援総合センター
		・AsMamaママサポーター30人、登録者1,000人を目標とし、子育てシェアを広げるため、地域交流会の毎月開催、他部署のイベントへの参加		・公立幼稚園全園での説明会開催、地域交流会を毎月開催 ・鹿ノ台自治会や市PTA協議会への周知 ・子育てイベントでのAsMama甲田社長の講演会開催	・AsMamaママサポーター1人、登録者94人 ・地域交流会毎月開催 ・わくワークミーティングや地域デビューガイダンス等のイベントへの参加	B	
		・赤ちゃんの駅の拡大	赤ちゃんの駅登録数(50箇所)	公共施設のほか私立幼稚園保育園、近鉄各駅を赤ちゃんの駅として登録	登録数 53箇所	A	
	H29	・ひろば事業、ペアレントトレーニングの開催の委託化の検討					子育て支援総合センター
		・定期的な地域交流会を開催しつつ、地元ママサポーターによる子育てシェアの拡大					
		・赤ちゃんの駅の拡大	赤ちゃんの駅登録数(55箇所)				
	H30	・ひろば事業、ペアレントトレーニングを委託事業として開催場所を他所にも広げて回数を増加					子育て支援総合センター
		・定期的な地域交流会を開催しつつ、地元ママサポーターによる子育てシェアの拡大					
	H31	・ひろば事業、ペアレントトレーニングを委託事業として開催場所を他所にも広げて回数を増加					子育て支援総合センター
		・定期的な地域交流会を開催しつつ、地元ママサポーターによる子育てシェアの拡大					
子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	H28	・パパセミナーの開催	パパセミナー開催数(6回)	生後2～12ヶ月の乳児とその父母を対象に年2期開催 参加者数: 第1期11組、第2期10組	各期3回の開催で年6回開催	A	子育て支援総合センター
		・父親が参加しやすい事業の検討		・11月27日(日)トリプルPセミナー開催 ・次年度開始事業の検討 ・パパひろば ・父親向けトリプルP		A	
	H29	・パパセミナーの開催回数の増加	パパセミナー開催数(8回)				子育て支援総合センター
		・(仮称)パパと赤ちゃんのふれあいデーの開催 ・父親のためのトリプルP講座の開催					
	H30	・パパセミナーの開催回数の増加	パパセミナー開催数(8回)				子育て支援総合センター
		・(仮称)パパと赤ちゃんのふれあいデーの開催 ・父親のためのトリプルP講座の開催					
H31	・パパセミナー開催回数の増加	パパセミナー開催数(12回)				子育て支援総合センター	
		・(仮称)パパと赤ちゃんのふれあいデーの開催 ・父親のためのトリプルP講座の開催					

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

＜取組評価＞
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度取組		H28年度実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
待機児童解消による保護者支援の環境整備	H28	・駅前空きスペース等を活用した小規模保育事業の推進	待機児童数(37人)	生駒駅前にソフィア谷田保育園(19人定員)を開園	待機児童(104人)	B	こども課
	H29	・駅前空きスペース等を活用した小規模保育事業の推進	待機児童数(10人)				こども課
	H30	・駅前空きスペース等を活用した小規模保育事業の推進	待機児童数(0人)				こども課
	H31	・駅前空きスペース等を活用した小規模保育事業の推進	待機児童数(0人)				こども課
学童保育の充実	H28	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割		生駒学童、あすか野学童の分割に向けた設計業務		A	こども課
	H29	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割					こども課
	H30	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割					こども課
	H31	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割					こども課
2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実							
(仮称)高山認定こども園の開設	H28	・懇話会の開催 ・開設に係る保護者説明会の開催		6月19日に保護者説明会開催 3月11日に懇話会開催予定		A	こども課
	H29	・建設工事					こども課
	H30	・開園					こども課
	H31						こども課
就学前教育・保息のあり方に関する基本方針の策定	H28	・子ども子育て会議の開催 ・現状把握		10月17日、11月30日、2月27日(予定)に子ども子育て会議を開催		A	こども課
	H29	・基本方針の策定 ・環境整備					こども課
	H30	・環境整備 ・具体的取組(施設改修、教育内容の検討、研修等)の着手					こども課
	H31	・環境整備 ・具体的取組(施設改修、教育内容の検討、研修等)の着手					こども課

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
基本方針 2 21世紀を生き抜く(優)しく(ま)しい(人)づくり							
1 21世紀を生き抜く力を身につける学びの創造							
ICT機器活用モデル事業	H28	・(小中)2校でタブレット端末、電子黒板等を使用したグループ学習等の授業研究と研究発表の実施		校内研究授業の実施。県教育研究所から訪問研修の実施と研究所において研究発表。ICT活用授業先進地(つくば市)視察の実施		B	教育指導課
	H29	・(小中)2校でタブレット端末、電子黒板等を使用したグループ学習等の授業研究と研究発表の実施 ・(小中)2年間の調査研究結果をもとに、方針決定 ・教育指導課の指導体制の充実					教育指導課
	H30	・(幼保)2園でタブレット端末を使用した保育や職員研修をモデル実施 ・(幼保)モデル実施の結果検証					こども課
	H31	・(小中)方針の具体化 ・(幼保)2園でタブレット端末を使用した保育や職員研修をモデル実施 ・(幼保)モデル実施の結果検証					教育指導課
	H31	・(小中)方針の具体化 ・(幼保)2園でタブレット端末を使用した保育や職員研修をモデル実施 ・(幼保)モデル実施の結果検証					こども課
スマートフォン適正利用推進事業	H28	・スマートフォンの適正な利用に関するワークショップの開催 ・ワークショップ結果報告の学校での活用		12月18日にワークショップ開催 「いこまスマホ宣言2016」を各学校において啓発		A	教育指導課
	H29	・学校での実践					教育指導課
	H30	・学校での実践					教育指導課
	H31	・学校での実践					教育指導課
グローバル時代に対応した英語教育の推進	H28	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で12時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置) ・英語活動、英語教育の現況を調査し、学年目標の策定 ・ALTの配置日数見込延べ960日		年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で12時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置) 英語活動、英語教育の指導例を各校に提示。		A A	教育指導課
	H29	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で12時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置) ・目標をもとに各校で実践 ・ALTの配置増など具体化					教育指導課
	H30	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で35時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置) ・目標をもとに各校で実践 ・ALTの配置増など具体化					教育指導課
	H31	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で35時間、小学校5・6年生で35時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置) ・目標をもとに各校で実践 ・ALTの配置増など具体化					教育指導課

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
2 多様性を認める優しい心と、挑戦を続けるたくましい心の育成							
いじめ防止等の施策推進	H28	・パブリックコメント実施後、「いじめ防止基本方針」の策定		「生駒市いじめ基本方針」を策定		A	教育指導課
	H29	・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策の推進					教育指導課
	H30	・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策の推進					教育指導課
	H31	・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策の推進					教育指導課
学習支援用タブレットの配備	H28	・小中学校にタブレット端末を配備	タブレット端末の配備累計数(40台・各校平均2台)	小中学校にタブレット端末を20台配備(累計40台)	タブレット端末の配備累計数(40台・各校平均2台)	A	教育指導課
	H29	・小中学校にタブレット端末を配備	タブレット端末の配備累計数(60台・各校平均3台)				教育指導課
	H30	・配備結果を踏まえた検証					教育指導課
	H31	・検証結果の具体化					教育指導課
3 子どもや学校のチャレンジを応援する仕組みづくり							
部活動支援事業	H28	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(6校)	指導者配置数(6校)	指導者配置数(6校)	A	教育指導課
	H29	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(8校)				教育指導課
	H30	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(8校)				教育指導課
	H31	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(8校)				教育指導課
あこがれいこまびと講演事業	H28	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(2校)	講演会実施校数2校(光明中、緑ヶ丘中)	講演会実施校数(2校)	A	教育指導課
	H29	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(4校)				教育指導課
	H30	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(4校)				教育指導課
	H31	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(4校)				教育指導課

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
4 学びを支える教職員、学校への支援							
校園における教職員指導・相談体制の拡充	H28	・市内校園が交流した、教科等の研究授業を実施 ・アクティブラーニング、ICTの活用等の研修の実施 ・校種別研修、教科研究会の実施		教科研究会の実施。アクティブラーニング研修の実施 ICT活用授業先進地(つくば市)視察の実施		B	教育指導課
	H29	・市内校園が交流した、教科等の研究授業を実施 ・アクティブラーニング、ICTの活用等の研修の実施 ・校種別研修、教科研究会の実施 ・教育指導課の指導体制の充実 ・ALTの配置増					教育指導課
	H30	・市内校園が交流した、教科等の研究授業を実施 ・アクティブラーニング、ICTの活用等の研修の実施 ・校種別研修、教科研究会の実施					教育指導課
	H31	・市内校園が交流した、教科等の研究授業を実施 ・アクティブラーニング、ICTの活用等の研修の実施 ・校種別研修、教科研究会の実施					教育指導課
学校施設老朽化改善事業	H28	・計画策定に向けた現状把握	老朽改修実施校累計数(2校)	・桜ヶ丘小学校校舎の老朽改修完了 ・国の学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書(仮称)などの情報収集の実施	老朽改修実施校累計数(2校)	A	教育総務課
	H29	・計画の策定	老朽改修実施校累計数(2校)				教育総務課
	H30	・計画に基づく学校施設の改修設計	老朽改修実施校累計数(2校)				教育総務課
	H31	・計画に基づく学校施設の改修工事	老朽改修実施校累計数(3校)				教育総務課
生駒北小中一貫校関連事業	H28	・小中一貫教育の開始 ・新校舎建設・竣工		・平成28年4月から小中一貫教育の開始 ・平成29年3月に新校舎竣工予定		A	教育総務課 教育指導課
	H29	・新校舎での小中一貫教育の推進					教育総務課 教育指導課
	H30	・実施結果の分析・検証 ・検証結果を踏まえた市における小中一貫教育についての検討					教育総務課 教育指導課
	H31	・検証結果を踏まえた取組の検討					教育総務課 教育指導課
小学校校舎トイレ改修事業	H28	・設計	トイレ改修実施校累計数(2校)	・真弓小、生駒台小、生駒南第二小の設計完了予定(H29.3月)	トイレ改修実施校累計数(2校)	A	教育総務課
	H29	・工事	トイレ改修実施校累計数(8校)				教育総務課
	H30	・工事	トイレ改修実施校累計数(11校)				教育総務課
	H31						教育総務課
(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業	H28	・(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業者選定委員会の設置・運営 ・整備運営事業者の募集及び選定		条例の制定(6月議会)、及び委員の選出、委員会の設置完了	第1回委員会実施(12/5)	A	学校給食センター
	H29	・基本設計及び実施設計					学校給食センター
	H30	・許認可等申請手続 ・建設工事着工					学校給食センター
	H31	・建設工事竣工 ・給食開始準備 ・給食開始					学校給食センター

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況			
基本方針 3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり								
1 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり								
「人を通して本を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするピブリオバトル市内中学生大会、全国大会の開催	H28	・ピブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ピブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会150人、全国大会360人)	・平成28年12月22日 市内中学生大会開催 ・平成29年3月19日 全国大会開催予定	大会参加者(市内中学生大会166人)	A	図書館	
	H29	・ピブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ピブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会160人、全国大会370人)				図書館	
	H30	・ピブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ピブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会170人、全国大会380人)				図書館	
	H31	・ピブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ピブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会180人、全国大会390人)				図書館	
市民との連携や協創のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり	H28	・まちづくりの拠点としての図書館の活用に向けたワークショップの開催	ワークショップ参加者数(20人)	平成28年10月8日、22日、11月5日 「図書館とまちづくりワークショップ」開催	ワークショップ参加者数(22人)	A	図書館	
	H29	・H28年度のワークショップを踏まえたまちづくりの拠点としての指針の策定 ・市民との連携や協創のもと、新規事業の開始	新規事業累計数(1事業)				図書館	
	H30	・市民との連携や協創のもと、新規事業の開始	新規事業累計数(2事業)				図書館	
	H31	・市民との連携や協創のもと、新規事業の開始	新規事業累計数(3事業)				図書館	
2 文化・伝統・芸術を通じた、より豊かなまちの実現								
市民と行政が協創した音楽のまち生駒の創出	H28	・市民みんなで創る音楽祭の開催	参加者数(2,400人)	提案公募型による音楽祭を10月から順次開催。	約3,200人参加(H29.2.15現在)	A	生涯学習課	
		・市民吹奏楽団の設立(楽団設立)		7月から団員募集。 市民バンド1チームとファミリーバンド2チームで構成。 10月から発足準備練習会を開始。 1/14に「生駒市民吹奏楽団結成記念式典」を開催。	団員数(H29.1.12現在) 市民バンド(生駒ウインドオーケストラ)52人 ファミリーバンド(いこまファミリー吹奏楽団33人・いこまプラス♪63人) 合計148人	A		
	H29	・市民みんなで創る音楽祭の開催 ・市民吹奏楽団の運営、事業開催(実施事業) ・定期演奏会の年間2回開催 ・小中学校、県内公立高等学校と市民吹奏楽団との情報交換会の開催及び合同演奏会の開催	参加者数(2,400人)					生涯学習課
		H30	・市民みんなで創る音楽祭の開催 ・市民吹奏楽団の運営、事業開催(実施事業) ・定期演奏会の年間2回開催 ・小中学校、県内公立高等学校と市民吹奏楽団との情報交換会の開催及び合同演奏会の開催 ・その他諸施設への派遣による出前演奏会の実施	参加者数(2,400人)				生涯学習課
H31	・市民みんなで創る音楽祭の開催 ・市民吹奏楽団の運営、事業開催(実施事業) ・定期演奏会の年間2回開催 ・小中学校、県内公立高等学校と市民吹奏楽団との情報交換会の開催及び合同演奏会の開催 ・その他諸施設への派遣による出前演奏会の実施		参加者数(2,400人)				生涯学習課	

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況		
3 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展							
総合型地域スポーツクラブの推進・支援	H28	各クラブに対する活動支援 【既設クラブ】 ・いこ増ッスルクラブ ・リトルパイン総合型地域スポーツクラブ ・特定非営利活動法人プロストリート関西	会員数(600人)	各クラブの活動や事業について広報・チラシ等で市民への周知を行うとともに、活動に対する助言並びに施設使用についての支援を行った。	(会員数592人 H29.1月末現在) いこ増ッスル 252人 リトルパイン 210人 プロストリート関西 130人	B	スポーツ振興課
	H29	各クラブに対する活動支援	会員数(750人)				スポーツ振興課
	H30	各クラブに対する活動支援	会員数(750人)				スポーツ振興課
	H31	各クラブに対する活動支援 新規クラブ設立に関する調査、検討	会員数(800人)				スポーツ振興課
障がい者スポーツ活動の推進	H28	市スポーツ振興基本計画後期計画に「障がい者スポーツ活動の推進」を位置付け		「生駒市スポーツ振興基本計画(生駒市スポーツ推進計画)」の基本目標1の(2)に「障がい者スポーツ活動の推進」を位置づけた。 また、障がい者スポーツ活動の一環として、デフバレー男子日本代表チームと奈良県を本拠地とするバレーボールチーム「奈良NBKドリーマーズ」との公開合同練習会を開催し、市民の参加を得た。	生駒市スポーツ推進計画策定 (H29.3月策定予定)	A	スポーツ振興課
	H29	スポーツ推進委員や指定管理者等と事業実施の検討 事業の試行実施	開催回数(2回)				スポーツ振興課
	H30	事業の実施	開催回数(3回)				スポーツ振興課
	H31	事業の実施	開催回数(4回)				スポーツ振興課
4 すべての人が楽しく安心して成長できる機会の確保							
「ニート・ひきこもり対策支援ネットワーク」の構築	H28	「子ども若者支援ネットワーク」の設置	相談人数(45人)、進路決定者数(20人)	・市内関係課、関係団体、NPO団体等に対してネットワークへの参加協力を得る。 ・ネットワーク設置に向けての代表者及び実務者会議を実施。 ・若者サポートステーションの協力を得て、「若者自立のための無料相談会」を毎週土曜日実施。 ・自治会掲示板へのポスター掲示やちらし配布等により相談会を周知。	ネットワーク会議(6月～3月)5回開催を経て、3月に設置。 ネットワークの構成 市の関係課・機関 16団体 国・県の機関、民間・NPO団体等 21団体 相談会 39回実施 相談件数 197件 相談人数 50人 ※進路決定者は、実施団体から年度末に集計し報告を受ける。	B	生涯学習課
	H29	ニート・ひきこもりに対する総合相談(ワンストップ)窓口の設置 相談室スペースの確保	相談人数(45人)、進路決定者数(20人)				生涯学習課
	H30	ニート・ひきこもりに対する総合相談(ワンストップ)窓口の運営 ニート・ひきこもりに対する訪問事業実施	相談人数(45人)、進路決定者数(20人)				生涯学習課
	H31	ニート・ひきこもりに対する総合相談(ワンストップ)窓口の運営 ニート・ひきこもりに対する訪問事業実施	相談人数(45人)、進路決定者数(20人)				生涯学習課

生駒市教育大綱アクションプラン取組状況(H29.1月末時点)

<取組評価>
 A: 取組完了又は実施済み
 B: 取組を進めているが目標に達していない
 C: 着手できていない

		H28年度の取組		H28年度の実績(見込)		事務局 取組評価	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)	実績内容	目標達成状況			
高齢者の力のまち づくりへの活用	H28	・寿大学の学生委員との調整会議を開催し、クラブ学習会や実務講習会の学習課程等の見直し検討 ・まちづくりに活かせる寿大学実務講習会の新設検討 ・新規学習課程による平成29年度入学生の募集		・寿大学の学生委員会と調整会議を3回開催し、今後のカリキュラム等について検討。 ・検討結果を踏まえた内容で新年度入学生を募集。	・29年度からクラブ学習を年間6回から7回に増やすとともに学習内容を充実し開催予定。 ・学生のニーズに応じた見直しにともない、実務講習会のカリキュラムの中に健康ヨガ体操など健康等に関連したコースを増設。 ・まちづくりに活かせる実務講習会を検討した結果、防災対策講座などを新たに追加し、全体として8コースから12コースに増設。	A	生涯学習課	
		・地域デビューガイダンスによるきつかけづくりの支援		・平成29年1月15日(日)開催。 ・記念講演 講師: 宮川 花子氏 演題「宮川 花子のいきいきライブ」 ・個別ガイダンスでは、生涯学習、福祉、観光、スポーツ、市民活動まちづくり、環境景観、子育ての分野からボランティア団体が参加し、活動内容を説明。 ・当日ボランティア活動団体の紹介冊子を配布。	・講演会 750人参加 ・個別ガイダンス 28団体参加 ・個別ガイダンスブースでの相談者 49人 ・当日のボランティア登録者数 24人	A		
	H29	・寿大学新規学習課程の実施 ・地域デビューガイダンスによるきつかけづくりの支援						生涯学習課
	H30	・寿大学新規学習課程の実施 ・地域デビューガイダンスによるきつかけづくりの支援						生涯学習課
	H31	・寿大学新規学習課程の実施 ・地域デビューガイダンスによるきつかけづくりの支援						生涯学習課
	多様性を認め合 い、他者や地域に 頼ることのできる場・ 環境の創出	H28	・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催	参加者数(60人)	・ボランティアスタッフ、協賛企業を公募し、市民、企業、行政の3者協働による事業実施。 ・小学校1年生から70歳代までの幅広い年代が集まり、様々なプログラムを通じて交流事業を実施。	参加人数60人(内障がいのある方5人) ボランティアスタッフ 24人 協賛、協力、後援団体数 17団体	A	生涯学習課
		H29	・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催	参加者数(80人)				生涯学習課
		H30	・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催	参加者数(100人)				生涯学習課
H31		・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催	参加者数(100人)				生涯学習課	